

令和4年度 第5回政策推進会議報告

日 時 5月31日 13時30分～14時50分

場 所 WEB会議室

出席者 19人

1 次期尼崎市議会定例会市長提出予定案件について

総合政策局長及び資産統括局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・(総合政策局長) なお、補正予算1号と2号は今回分かれて提案をする形になっている。1号については国の経済対策に伴う予算執行で、早期の手当支給を求められているため、本会議初日に即決いただく形で現在、議会事務局において手続きを進めていただいている。2号については、それぞれの予算特別委員会の分科会に付託される予定となっている。
- ・(議会事務局長) 1号については全会一致で即決となったため、総務委員長からの賛成動議という形で対応することとなっている。
- ・(市長) 全国一斉の事務であるため、混み合う部分もあるかもしれないが、迅速な給付が求められる事業となっているので、また苦勞をかけるがよろしく願いたい。
- ・(教育長) 議案第76号、総合計画の議案についてはどういう審査方法になるのか。
- ・(総合政策局長) 既に議会運営委員会で確認いただいております、この議案についてのみは、審査特別委員会という別の特別委員会が設置され、常任委員会の次の週に審議される予定と聞いています。
- ・(議会事務局長) 補足として、日程は6月21日から23日を予定しており、1日目の午前中にまちづくり構想、1日目の午後から2日目にかけてまちづくり基本計画、3日目はまちづくり基本計画の行政運営について議論し、3日目の午前中に討論と採決まで実施する方向で、議会と調整している。
- ・(市長) 今回は一般質問、常任委員会のあとに特別委員会という流れで長丁場になる。補正予算についても、物価高対策を地方で実施するようということで国から交付金が支給されるので、その対応も迅速に進められるよう頑張りたいと思うのでよろしく願います。

2 令和3年度あまっ子ステップ・アップ調査の結果について

教育次長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・(市長) 今後、学びと育ち研究所などを通じて様々な分析がなされていくかと思うので、皆さんも注目いただければと思う。

3 その他

○危機管理安全局長から、旧かんなみ地域の環境改善に向けた取組について説明。

○都市整備局長から、旧かんなみ新地に係る取組方針に基づくまちづくり対策チームの取組について説明。(以下、質疑等)

・(市長) 両局長から説明のあったとおり前例のない取組なので、関係者に対する丁寧な説明はもちろんだが、納税者でもある市民の皆様、地域の皆様にもしっかりと後押ししてもらえる取組になっているか、しっかり確認しながら進めていかないといけない。冒頭に目標として言ってもらったとおり、小学校の通学路として最も適切な道路であるにもかかわらず、これまでそのような環境が奪われてきたということで、地域の皆さんとの意見交換でも意見が出された。いつでも実施できる取組ではなく、今だからやれるというチャンスが巡ってきているので、しっかりとやり切りたいと思う。前例がないチャレンジについての政治判断、その結果についての責任は市長たる私が全面的に負ってやっていくので、皆さんは肝になる部分をしっかりと共有いただき、各自積極的な取組をぜひともお願いしたい。特に1点、リーダー会議でも伝えるが、健康福祉局の生活支援については、かなみだけで留まりにくいというか、やはりかなみの関係者として働いていた方からの相談や、お店を営んでいらっしゃる方の相談があれば当然支援していくが、なかなか相談いただけないという状況にあると思っている。一方で、長きにわたってこういったことが放任されてきた背景には様々な要因があり、もともと非正規労働者だった方がコロナ禍等でより厳しい状況に陥った結果、風俗で働き始めるような傾向を引き起こしていないとも限らないような状況が、全国的にも言われているので、まずは私たちがいろいろな問題から目をそらさずに、全てを尼崎市の取組だけで解決できないとしても、それをやらない理由にはしないという方針で頑張りたいと思っているので、よろしくお願いしたい。

以 上